

# 平成23年度 卒業証書授与式

平成24年3月1日(木)、平成23年度昼間部第17回・夜間部35回・通信制第32回の卒業証書授与式が、本校体育館にて開催されました。

本年度の卒業生は、昼間部60名、夜間部52名、通信制123名の計235名です。今年度の最高齢は、通信制で学ばれた66歳の方です。

ト部校長から、各課程・各科の代表者に卒業証書が授与され、その後の式辞では、「皆さんを待ち受ける社会は決して平坦な道のりではない。これまでの努力以上に、厳しい時代に立ち向かっていく精神力が必要」であること。また、アップル社の創業者の一人であるスティーブ・ジョブズの『新しいことを始めるときに一番大切なことは、それを成し遂げたいという情熱です。成功と失敗の一番の違いは途中であきらめるかどうかです。必要なのは情熱です。』の言葉を引き、「新しいことへの情熱と挑戦し続ける強い意志」を持ち、「待ち受ける荒波に果敢に立ち向かっていくこと」への期待が語られました。

在校生代表の送辞では、数々の学校行事での先輩達との交流を通じた思い出を振り返るとともに、「これからの先輩方の行く先には幾多の困難が待ちうけているかもしれません。しかし、そのようなときこそ、この中央高校で培われた『自律』心を糧に強く自分を奮い立たせ、諦めることなく何事にも『誠実』に、そして、支えてくれる仲間を信頼し、『協力』し合いながら、一歩ずつ歩みを進めてください。」と、エールを送りました。

答辞では、昼間部・夜間部・通信制の各代表がそれぞれの課程での行事や友人達とのふれあい、高校卒業後の抱負を語りました。昼間部代表生徒は、絆という言葉キーワードに、「人との出会いを大切にして、感謝しながらこれからも過ごしていきたい」と語りかけました。

式後には、各クラスで最後のホームルームが開かれ、3年間生活を共にした仲間たちとの別れを惜しみつつ、お互いのこれからの活躍を誓いあいました。

当日は、あいにくの冷たい雨が降りしきるなか、御来賓及び保護者の皆様には、御出席をいただき誠にありがとうございました。

今後とも、本校の教育活動に対し、温かい御支援と御協力をお願い申し上げます。



昼間部代表卒業証書授与



学校長式辞



三課程各代表による答辞



ホームルームで一人一人に  
証書を渡しました